

衆議院議員 高木けい 未来を創る! 新たな挑戦。



コロナ克服がわが国飛躍のカギ

謹賀新年 令和3年の幕開けを迎え、いよいよ1月18日より第204回国会が開会されました。

今年はコロナ感染症の拡大により、1月8日から1都3県に緊急事態宣言、続いて13日に7府県が追加され、合計11都府県が緊急事態宣言下に置かれることとなりました。医療現場の厳しさを見れば、こうした措置もやむを得ません。更にわが国のみならず、世界的な感染拡大は変異種の発生により、一層厳しい状況です。

昨年の緊急事態宣言解除以降、政府の基本方針は「感染拡大防止と国民生活及び経済を守る対策は、どちらも国民の命を守ること」というものでした。コロナによる犠牲者（感染死）と経済的苦境による犠牲者（自殺者）の双方を抑える、全ての国民の命を守る方針でした。しかし昨年末から感染者が急増し、この状況を脱するまでは、感染拡大防止に最大限注力する必要があります。結果として、年初から緊急事態宣言の発令となりました。

わが国の法体系は、コロナ禍にあっても国民への強制や罰則は取り得ないので、インフル特措法改正による「補償と罰則」の議論が進められています。また、10万円の特別定額給付金支給の経験から、本人確認の重要性、すなわち国民全員のマイナンバーカード取得の推進も、重要な論点になっています。

「コロナはあらゆるもの弱い所を撃く」と言われます。感染拡大防止への努力は大前提として、その上で、私がいま最も必要な視点と感じるのは、①コロナにより露呈したわが国の様々な弱点の克服、②ピンチをチャンスに変える国民の叡智の結集。内政・外交・安全保障・税制など、コロナを克服することによってはじめて、コロナ後の時代に適応できる「国及び社会制度の再構築」が成功します。それは世界の中で「日本モデル」と言われることになるでしょう。

今年はまず、コロナ対策に全力で取り組みますが、もう一つの大きな課題が選挙です。夏の都議会議員選挙、秋までは衆議院選挙が行われます。私は今年も全力で、国家と国民と地域社会のために働いてまいります。どうぞよろしくご指導くださいますようお願い申し上げます。末筆ながら、今年も皆様のご健勝ご多幸をお祈り申し上げます。



高木 私たちは、わが国が安全で安心して暮らせる国であることを前提にしていますが、高木先生たち、政権与党的努力でそれが実現していることを改めて認識しました。これからもそうした国を是非お護りいただきたいと思います。

やまだ 私たちは、わが国が安全で安心して暮らせる国であることを前提にしていますが、高木先生たち、政権与党的努力でそれが実現していることを改めて認識しました。これからもそうした国を是非お護りいただきたいと思います。

高木 ところで、やまださん。今年北区は大きなエポックとなる一年、楽しみですね。

やまだ そうなんです。今年は北区所縁の偉人、波澤榮一がNHK大河ドラマ『青天を衝け』で取り上げられます。2024年（令和6年）からは、新一万円札の肖像にもなるので、北区のシティプロモーションとしては、絶好のチャンスです。飛鳥山博物館内に「大河ドラマ館」が、また公園管理事務所のリニューアルで波澤グッズ（波澤に所縁のあるお土産など）の販売も行われると聞いています。都としてどのような応援ができるのか、北区役所や北区観光協会の皆さんとも相談しながら、積極的に考えてみたいと思います。

高木 コロナ禍ゆえ活動しにくい部分もありますが、お互いの知恵を絞つて頑張ります。

やまだ 最後に、やまださんの今年の抱負を聞かせてください。

高木 高木先生の抱負はいかがですか。

高木 私にとって、都議選も衆議院選も大事であることは言うまでもありません。衆議院選に限って言うと、私の場合は党本部の決定により今回も比例代表になりますので、自分の名前を書いていただく選挙での区民、特に北区の子供たちに知つてもういたいと思います。そして今でも往時をしてつくつて欲しいと期待しています。波澤が飛鳥山に住んでいた時代、あの場所にはユーリシーズ・グラント第18代アメリカ大統領（退任後）が来て、加納治五郎が柔道の模範試合を披露したと言われています。わが北区の歴史名跡であることは間違いないありませんので、大いに期待しています。



太平洋島嶼国との関係をどうしていくのか、TPP、RCEP等の経済連携協定を国家戦略としてどのように生かしていくのかなど、課題は尽きません。

高木 私としては、波澤の果たした歴史的役割、わが国近代資本主義の基礎をつくった人が、こんなに身近にいたことを、多くの区民、特に北区の子供たちに知つてもういたいと思います。そして今でも往時をしてつくつて欲しいと期待しています。波澤が飛鳥山に住んでいた時代、あの場所にはユーリシーズ・グラント第18代アメリカ大統領（退任後）が来て、加納治五郎が柔道の模範試合を披露したと言われています。わが北区の歴史名跡であることは間違いないありませんので、大いに期待しています。

高木 私は、自公選挙協力の要です。公明党は太田あきひろ先生（元国土交通大臣）がご勇退、東プロック（後継者）が候補者となりました。東京岡本三成さん衆議院議員3期・比例北関東ブロックが候補者となりました。東京全体の選挙協力であり、12区以外の選挙区はすべて、自民党が公明党に応援していた大くのですから、私としては岡本さんの応援に全力で取り組まなければなりません。その上で、私も比例東京ブロックで二期目を目指して努力していきます。自・公連立で政権を維持するために、何としてもこの闘いで勝利しなければなりません。今まで私を支えてくださった皆様には、このことをぜひご理解いただき、お力添え賜りたいと思います。やまださん、今年もお互いに頑張りましょう！

やまだ はい！ 自民党的勢力拡大のために、一つ一つのハードルを越え、より良い地域、より良い都政、より良い国づくりに、私も高木先生と共に邁進します。本年もよろしくお願いいたします！

高木 まずは夏の都議選で一期目を目指します。その上で、次の4年間を展望して、じっくり腰を据えて都政に取組んでいきます。

高木 やまだ加奈子 プロフィール 昭和46年生まれ、49歳。北区立涌野川第三小、王子中、都立高島高校、大妻女子短大卒。平成19年、北区議会議員初当選。現在、都議会厚生委員、都議会自民党政策調査副会長、自民党北区総支部副幹事長（幹事長代理）、女性部長、組織委員長。北区視覚障害者福祉協会顧問。NPO法人日本バトンワーリング協会北区地区会長

地元 王子本町事務所

〒114-0022
北区王子本町1-14-9-202 ヴェージュ エスコルタ
電話: 5948-6790 FAX: 5948-6791

議員会館事務所

〒100-8982
千代田区永田町2-1-2 衆議院第2議員会館310号室
電話: 3508-7601 FAX: 3508-3981

自民党員を募集しています！
入党のお申し込みは高木けい事務所までご連絡ください。

自民党は国民政党として広く国民の支持をいただくために、常時党員を募集しています。

**一般党員
年額 4,000円**

**家族党員
年額 2,000円**



防災訓練に参加するやまだ都議

高木

さて、第204回国会では、主に以下で、自信をもつて報告できる成果を上げよう努力します。

やまだ 新年おめでとうございます。令和3年、今年は昨年末からの「コロナ感染症急拡大により、わが国にとつて非常に困難な年の始まりになりました。年末の風物詩であつた「王子狐の行列」、年が明けて北区役所主催の新年賀詞交歓会、また成人式が中止になるなど、地域社会にも大きな影響が出ています。

やまださんにとっては、都議会議員になつて初めて迎えた新年、まずはこの一年を振り返って、どんな感想をお持ちですか。

やまだ 新年おめでとうございます。昨年は、前半が都議会議員補欠選挙の準備と初めての都議補選、当選後はすぐに都議会での活動と、本当に息つく暇のないほど目まぐしい毎日、しかし大変充実した一年でした。こうした活動ができたのも、昨年の都議補選において、高木衆議院議員、高木啓後援会の皆様、北区議会自民党の先生方、また友党・公明党の皆様をはじめご支援くださいましたすべての皆様のおかげです。改めて、心から厚く御礼申し上げます。当選以来この半年間、都政で精一杯活動してきましたが、まだまだわからないことが多い日々勉強の毎日です。